

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 共助社会づくり課

担当名: 担い手支援担当

内線: 2828

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B9	アクティブシニア専門家ボランティア等養成事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	共助による地域のきずなづくり推進費	
事業期間	令和元年度～ 令和4年度	根拠法令	なし			宣言項目	05 シニアの活躍推進		
						分野施策	030728 高齢者の活躍支援		
1 事業概要 定年退職者や現役世代に仕事で培った経験やスキルを生かしたボランティア活動を働きかけ、地域課題の解決に取り組むNPOを支える人財の掘り起しを図る。 また、これまでに養成してきた中核人財を活用し、地域における共助コーディネーターとしての役割を担ってもらうことで、県域全体に従来の共助仕掛人と併せた重層的なマッチングの仕組みを構築する。 (1) イベント等開催経費の減に伴う減額 △946千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 人財活用・交流事業 617千円(当初1,347千円) 「埼玉県NPO情報ステーションコバトンびん」や、facebook「Saitama共助Style」といった情報発信ツールや、企業・士業団体・公務員等の退職者向け説明会等を通じて、専門家ボランティア登録者の活動を紹介することで、専門家ボランティアの活用を促進する。 また、共助によるコミュニティづくりなどの最新事例を共有するとともに、担い手同士の情報交換・ネットワークの拡大を目的としたフォーラムを開催する。 イ 地域デビュー出会い創出事業 698千円(当初 914千円) 地域振興センター・事務所において、NPO、企業、専門家ボランティア等の多様な主体を対象としたセミナー等を開催し、互いの交流を図るとともに、各地域における共助の担い手の育成・確保につなげる。 (2) 事業計画 ア 人財活用・交流事業 人財掘り起しのための広報、担い手フォーラムの開催、専門家ボランティア・活動レポートでの広報 イ 地域デビュー出会い創出事業 各センター・事務所においてセミナー・交流会を開催 (3) 事業効果 専門家ボランティアの質・量が向上し、つながりが広がることにより、地域の課題解決に取り組むNPO法人等の活動が活性化するとともに、共助の担い手が地域に増え、県内の共助社会づくりが進む。 各地域における共助の担い手の育成・確保につなげる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 県民・民間活力を生かすための事業であり、企業、経済団体、士業団体、NPO法人等と連携して実施する。 (5) 補正予算の概要 ア イベント等開催経費の減に伴う減額					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	△946							△946	1,315
現計額	2,261							2,261	